

自分だけの リップカラーをつくろう!

【団体出展】

株式会社資生堂(東京都)

●どんな実験なの？

色を混ぜ合わせて、自分の好きなリップカラーをつくる実験です。

●実験のしかたとコツ

- (1)自分のつくりたい色を考えます。
- (2)つくりたい色をスプーンで少しとり、中央にある透明なバルクへ入れてよくかき混ぜます。
(この時、少しだけ取ることと、よくかき混ぜるのがきれいな色をつくるポイントです。)
- (3)色が薄いと思ったら、もう少し同じ色を加えてよくかき混ぜます。
- (4)色が均一になったら、別の色を加えてかき混ぜ、色がどう変わるか観察します。



(一度に全色を混ぜると黒くなってしまいますので、少しずつ色を足していきましょう。)

- (5)さらに別の色も加えて、自分の好きな色をつくってみましょう。
- (6)好きな色ができたら、「ばーる」を少しずつ加えてよくかき混ぜます。
- (7)自分の好きな「きらきら具合」になったら完成です。

色と色を混ぜて別の色をつくることを「混(こん)色(しょく)」といいます。混色には、光を使った加法混色(色を足すことで明るくなる)と、絵の具などを使った減法混色(色を足すことで暗くなる)がありますが、これは減法混色の実験です。今回は、化粧品で使われるバルク(※1)やパール剤(※2)を使って、絵の具にはない「つや」や「キラキラ」をつくることができます。

(※1)化粧品に必要な原料を混ぜてできたもの

(※2)アイシャドーや口紅などに配合され、光を浴びる角度によってキラキラと輝くもの

●気をつけよう

- ・原料が目に入らないように注意しましょう。万が一入ってしまった場合は、すぐに水で洗い流してください。

●もっとくわしく知るために

- ・減法混色について

東京商工会議所・編「カラーコーディネーションの基礎 カラーコーディネーター検定試験3級公式テキスト第4版」(8章 混色と色再現)中央経済社(2011)

- ・資生堂の研究・生産拠点について

URL http://www.shiseidogroup.jp/rd/network.html?rt_bt=second-rd-txtmenu_001